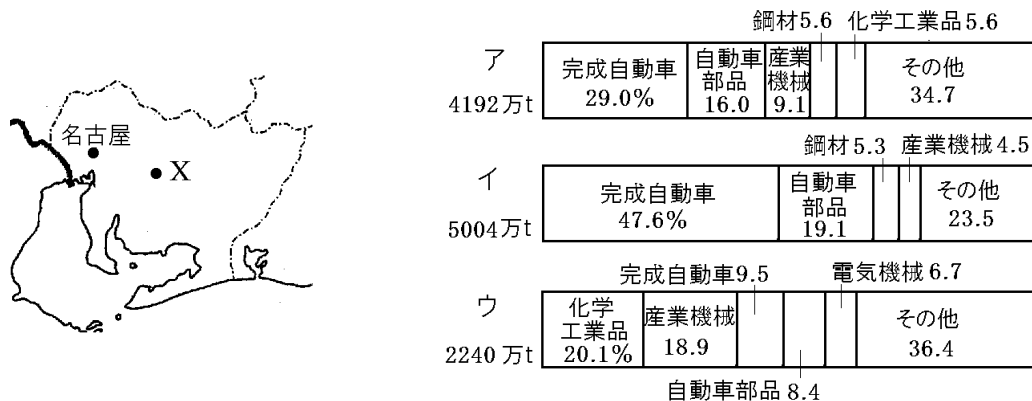


第 14 章	社会(地理)	名前:	日 付	No.03
	中部地方			

[問題 1]

次の各問いに答えよ。



- (1) 繊維機械の会社が自動車をつくった後、自動車工業がさかんになった都市 X の名前を答えよ。
- (2) 資料ア～ウは、名古屋、神戸、横浜のいずれかの港の輸出品である。名古屋港にあてはまるものを選び。
- (3) 中京工業地帯の自動車工場の立地の説明として誤っているものを次のア～エから 1 つ選べ。
- ア 東名高速道路沿いに工場が多く立地している。
- イ 組立工場の周辺に部品工場が多く立地している。
- ウ 名古屋市よりも豊田市に多く工場が立地している。
- エ 新幹線の線路沿いに多く組立工場が立地している。

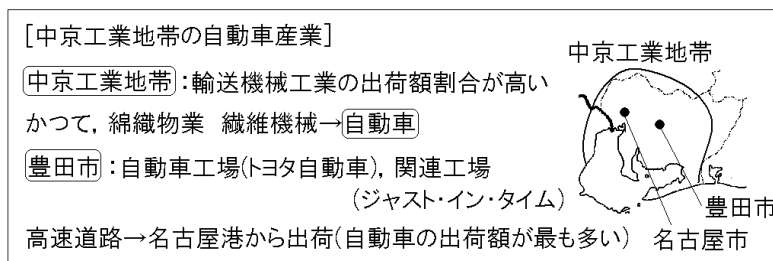
[解答欄]

(1) 豊田市	(2) イ	(3) エ
---------	-------	-------

[解説 1]

豊田市にある工場で作られた自動車の多くは、専用トラックに積み込まれて高速道路を使って名古屋港の専用埠頭へ輸送され、専用船で出荷される。完成自動車や自動車部品の輸出割合が非常に高いイが名古屋港と判断できる。

[解説 2]



愛知県を中心に広がる **中京工業地帯**は、**自動車産業**がさかんで、**輸送機械工業**の出荷額がしめる割合が非常に高くなっている。現在の**豊田市**周辺では、かつて、豊富な地下水とこの地域で生産された綿花を活用した**繊維工業**(綿織物)がさかんであった。この地域にあった繊維機械の会社が、それまでつちかっていた技術力を結集して、1930年代に自動車をつくったのが、現在の**トヨタ自動車**の始まりである。

自動車産業は、約 3 万点の部品を組み立てて自動車 1 台をつくる、総合的な組み立て型の産業である。そのため、自動車工場のまわりには、部品をつくる**関連工場**がたくさん集まっている。

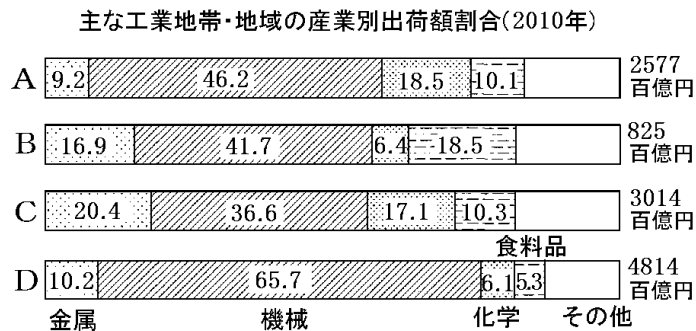
これらの関連工場から効率よく部品を納入してもらうしくみによって、**時間や在庫のむだを省いている**

(ジャスト・イン・タイム)。

完成した自動車は、付近を走る高速道路や、名古屋港に設けられた自動車専用の埠頭を活用して日本各地や世界の国々へ運ばれている。名古屋港で最も輸出額が多い輸出品は自動車である。

[問題 2]

次の帯グラフは、日本の工業地帯の工業の内訳と工業出荷額を示している。中京工業地帯のものを選び、①記号で答えよ。②また、そのグラフを選んだ理由を簡単に説明せよ。



[解答欄]

①D	②出荷額が一番多く、機械のしめる割合が高いから。
----	--------------------------

[解説]

[中京工業地帯]
 ・工業製品出荷額は日本1位
 ・機械工業の割合が非常に高い

中京工業地帯の工業製品出荷額は日本1位で、機械工業(とくに輸送機械)の占める割合が非常に高い。

このことから、グラフのDが中京工業地帯と判断できる。

なお、Aは京浜工業地帯、Bは北九州工業地域、Cは阪神工業地帯である。

(統計修正)「日本国勢図会 2013/2014」P195

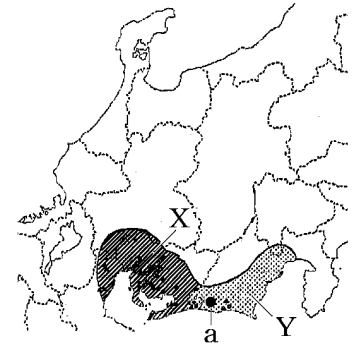
[問題 3]

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の地図中の X の工業地帯と Y の工業地域の名前をそれぞれ答えよ。
 (2) 地図の Y の工業地域にある a は、オートバイや楽器の生産がさかんな工業都市である。この都市名を、次の[]から選べ。

[静岡市 浜松市 富士市]

[解答欄]

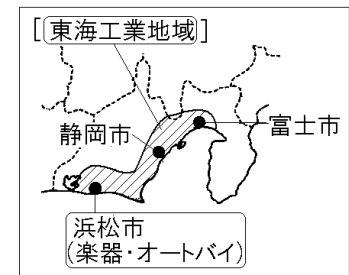


(1)X 中京工業地帯	Y 東海工業地域	(2) 浜松市
-------------	----------	---------

[解説]

静岡県の太平洋沿岸には、**東海工業地域**が広がっている。

浜松市でさかんな**楽器**の製造には、天竜川から運ばれる木材資源を使って発展した木工業の技術が生かされている。第二次世界大戦中、浜松市周辺の楽器などの工場は、軍用の飛行機部品工場にかわったが、戦後はその技術を生かして、ヤマハやスズキなど、**オートバイ**を製造する企業が成長した。また、**富士市**周辺では、富士山ろくから流れる川の豊富な水資源を生かして、**製紙工業**が発達した。



[問題 4]

次の各問いに答えよ。

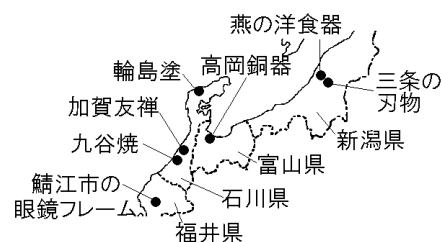
- (1) 「眼鏡フレーム(鯖江市)」「輪島塗(輪島市)」「小千谷ちぢみ(小千谷市)」のような、その地域に昔から根付いた産業のことを何というか。
 (2) 北陸地方で(1)のような産業がさかんな理由を「副業」「冬」という 2 つの語句を使って説明せよ。

[解答欄]

(1) 地場産業	(2) 積雪量が多く農作業ができない冬の間の副業として発達
----------	-------------------------------

[解説]

[北陸の(地場産業)]
 積雪量が多く農作業ができない
 冬の間の副業として発達



北陸地方では、**雪が積もる冬の間は農作業が難しいため、副業がさかんになり**、地域の特色を生かした**地場産業**が発達した。**福井県鯖江市の眼鏡のフレーム**、**富山の売薬**などの地場産業が名高い。

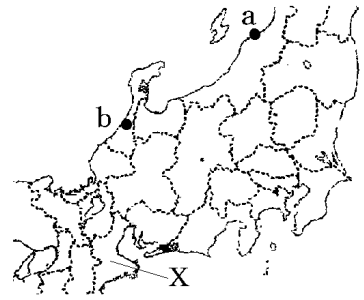
地場産業の中には、古くからの技術を生かしてつくられる**伝統的工芸品**を製造する**伝統産業**も数多くある。

北陸地方の伝統産業としては、**石川県の輪島塗・九谷焼・加賀友禅**、**福井県の越前和紙**、**富山県の高岡銅器**、**新潟県燕市の洋食器**、**三条市の刃物**などがある。近年は、後継者の不足の問題が出てきている。

[問題 5]

次の各問いに答えよ。

- (1) 次の文中の()にあてはまる語句を漢字 1 字で書け。
中部地方の東海・北陸・中央高地の 3 つの地域は、昔は 3 つの()
に属していたため、まとまりはあまり強くなかった。
- (2) 県の北部が名古屋大都市圏に含まれる、右の地図中の X は何県か。
- (3) 地図中の a、b の都市は、北陸の中心的な役割をもつ都市である。
このような都市のことを何というか。
- (4) a、b の都市名を書け。
- (5) b は、大名のつくった城を中心に発展した。このような都市のことを何というか。



[解答欄]

(1) 道	(2) 三重県	(3) 地方中枢都市	(4)a 新潟市
b 金沢市	(5) 城下町		

[問題 6]

山梨県や長野県などは中部地方に属するが、生活や文化面では関東地方とのつながりが強い。

それはなぜだと考えられるか。次の[]の 3 つの語句を用いて説明せよ。

[鉄道 東京 高速道路]

[解答欄]

東京とは鉄道や高速道路で結ばれており、比較的短時間で行き来できるから。